

令和3年度実施

仙台市立学校教員採用選考募集案内

仙台市
単独採用



教育は

なり



仙台で 学び 育てる

仙台市教育委員会

「学びのまち・仙台」で教員をめざそう！

仙台市では、「人がまちをつくり、まちが人を育む『学びのまち・仙台』」を目指す教育の姿としています。

教育は人なり。

学校教育において、子どもを心豊かに育み一人ひとりの良さを引き出すことができるのは、教員という人の力です。仙台市では、高い意欲と資質を持ったあなたのような人材を求めています。

あなたの教育への情熱を「学びのまち・仙台」の未来創りに生かしてみませんか。

仙台市が求める 教員像

子どもの未来、学校の未来、仙台の教育の未来
「仙台の未来を創る」

1

たくましい精神力

子どもたちの社会的自立に向けた、よりよい成長のために、さまざまな課題や困難に真摯に向き合い、粘り強く教育活動に取り組みます。そのために、教育者としての高い倫理観と使命感、情熱を持ち続ける「たくましい精神力」が求められます。

2

豊かな人間性

広い教養を備え、児童生徒、地域の人、保護者、同僚の声に耳を傾け、信頼される人間的魅力を身に付けるため、教員自身の「かかわる力」が重要です。そのために、人間味にあふれ、さまざまな人との関りを大切に続ける「豊かな人間性」が求められます。

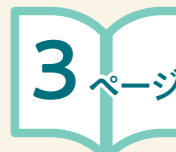
3

確かな指導力

適切な授業や学級経営を遂行するため、児童生徒が「わかる授業」「できるようになる指導」を行う「確かな指導力」が求められます。そのために、他者の意見を謙虚に受け止め、専門性や実践的な指導力の向上を目指し学び続ける意識が必要です。

先輩教員の声

教職5年目の先生へのアンケート結果
先輩教員の取組
教員を目指す皆さんへのメッセージ



学びのまちのフレッシュ先生



台原小学校 教諭
齋藤 真里奈 さん



六郷中学校 教諭
今野 貴宏 さん



仙台高等学校 教諭
増淵 絵理 さん



仙台青陵中等教育学校 教諭
西川 有理 さん



鶴谷特別支援学校 教諭
摂津 直希 さん



西多賀小学校 栄養教諭
澁谷 みほ さん



仙台大志高等学校 養護教諭
倉田 さおり さん

学びの応援団



学びのまちのサポート体制



教員の1日・1年



教育に関する施設



先輩教員の声

?

仙台の先生に聞きました

仙台市立学校で働く教員は、なぜ教員を志し、今どんなことを感じて子どもたちと向き合っているのでしょうか？先輩教員のリアルな声を集めました。
(対象:教職5年目の先生、全て複数回答)

Q 教員を志した理由

- 1 あこがれる先生がいたから **51.5%**
- 2 子どもが好きだから **47.0%**
- 3 人を育てる仕事だから **29.5%**

Q 初任の頃の悩み

- 1 学級づくり **65.2%**
- 2 発問の内容や仕方 **56.1%**
- 3 児童生徒への指示の出し方 **51.5%**

Q 教員の仕事に就いてから感じること

- 1 子どもの成長に関わることができる **79.5%**
- 2 同僚の教員から学ぶことが多い **65.9%**
- 3 仕事を通じて自分が成長している **42.4%**

Q 仙台市の教員になって良かったこと

- 1 市外への転勤がないので、ライフプランを組み立てやすい **72.0%**
- 2 教室にエアコンが設置され、快適に授業ができる **41.7%**
- 3 OJTが充実しているので、先生方から多くのアドバイスをもらえる **28.8%**

豊かな心を育む

特別の教科 道徳に力を入れています。授業の時間ごとに「正直っていいこと?」「成長するってどういうこと?」などのテーマを設け、児童同士で話し合いながら考える機会を設けています。教員が正解と思うことを押し付けるのではなく、児童の考えをたくさん取り上げ、自身の力で気付くことができるように働きかけています。

教員を目指す皆さんへ

一年目は、慣れないことが多く大変ですが、それを乗り越えることで充実感や楽しさを味わうことができます。



防災対応力を育む

地域の方と避難所開設の訓練を行い、生徒自身に地域の中でできることについて考えさせています。災害が発生すると、中学生は助けられる側ではなく、助ける側の立場になります。中学生が地域の一員であることを理解し、防災教育で学んだことを地域の防災に生かせるよう声を掛けています。

教員を目指す皆さんへ

本気で接することで生徒と思いを通じ合える素晴らしい仕事です。私たちと共に感動を分かち合いましょう。



健やかな体を育む

給食を「生きた教材」と考え、豊かな食生活が送れるような指導を心掛けています。食育は、給食の時間だけではなく、学級活動や家庭科、総合的な学習の時間、保健の授業などさまざまな場面でを行っています。教職員と連携し献立を授業の単元や学校図書と関連させ、食に親しみを感じてもらえるように努力しています。

教員を目指す皆さんへ

たくさんの人と知り合い、多くの経験を積み、視野を広げておきましょう。採用後にきっと役立つはずですよ。



未来の創り手となるための力を育む

これまで身に付けた技術や資格を生かし、学科ごとに特色あるボランティア活動に取り組んでいます。生徒たちには、地域貢献を果たしたという成功体験を通じて、将来を担う役割に気付くきっかけを与えたいと考えています。その背景には、「ものづくり立国、日本を支えるエンジニアの育成」という本校の使命があります。

教員を目指す皆さんへ

「教員になる!」という強い思いは必ず報われます。子どもたちも私たちも、あなたのデビューを待っています。



確かな学力を育む

板書やプリント、パワーポイントを用いた授業は、生徒が理解しやすい反面、受け身になってしまうため、学びを自分のものとして定着させることに課題が残ります。そこで、授業や定期考査の設問の中で、あえて正解のない問いを投げかけ、生徒がこれまで学習した内容をもとに自らの意見として表現できるような取組を行っています。

教員を目指す皆さんへ

純粋で未来の可能性にあふれる仙台の子どもたちと共に成長できる教員の仕事は、魅力的でやりがいがあります。



多様なニーズに対応した教育を充実する

子どもたちは伝えたい気持ちを言葉だけではなく表情や視線、行動などで表現します。一人ひとりに合った支援ができるように、子どもと呼吸を合わせることや、待つてあげることを大切にしています。また、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士、スクールカウンセラーなど、専門家からのアドバイスを積極的に取り入れています。

教員を目指す皆さんへ

悩みもたくさんありますが、先輩方の支えが心強いです。子どもたちの成長と笑顔のために頑張りたいです!



QRコードから詳しい内容をチェック

令和2年4月、仙台市で念願の教員デビューを果たした7人のフレッシュ先生を直撃！
夢を叶えた喜びの声や教員の仕事内容、苦労話などについて語っていただきました。

小学校



台原小学校 教諭
齋藤 真里奈 さん
福島県郡山市出身

毎日、子どもたちと笑って過ごせるような学級をつくりたいと思い、教員になる決意をしました。

私は2学年の担任をしています。できないことに挑戦し、一生懸命に取り組もうという姿や気持ちが、ひしひしと伝わってきます。こうした児童の姿を、直接感じることができるところに魅力を感じています。

授業中の児童の思いは、素直に表情に出ていて「楽しい／つまらない」「分かった／分からない」が一目でわかります。分からない



ことがあっても口に出さない児童がいるため、一人ひとりの目を見て表情を確認することを心掛けています。このことは、児童にとって「私のことを見てくれている」という安心感にもつながるはず。

新型コロナウイルス感染予防のためにペアやグループでの話し合いができない中でも、多くの考えに触れ、意見交換ができる工夫を授業づくりに取り入れています。

例えば、全員が授業に参加できるよう積極的にハンドサインを取り入れることや、ICTを活用することで児童の考えを学級全体に共

有しています。

トラブルがあったり、上手に授業ができなかったりと、毎日悩みが尽きませんが、先輩のアドバイスや、自分なりに考えたことを試しています。その結果、子どもたちの笑顔が見られた時にやりがいをとて感じることができます。

まだ教員としてスタートしたばかりで、毎日が精一杯であるため、心に余裕がありません。もっと経験を積んで、落ち着いて仕事ができるようになりたいです。今は自分自身の成長も、やりがいにつながっています。

齋藤 真里奈先生へのメッセージ

学校現場では、子どもたちに寄り添ったコミュニケーションが不可欠。「観察力」をさらに磨いて、教員として歩み続けてください！

台原小学校 2学年主任 **山内 恵理**さん



中学校



六郷中学校 教諭
今野 貴宏 さん
茨城県取手市出身

学習塾で10年近く働いているうちに、学習面や成績だけでなく、より生徒の内面に深く関わりたいという思いが強くなり、教員を目指しました。

中学校での思い出は、大人になっても鮮明に残るはず。生徒の人生の記憶の一つとして刻まれることが、中学校教員として働く最大の魅力だと思っています。

私は授業をする上で、「生徒同士で学び合う機会を設けること」「生徒をほめること」「私自身も授業を楽しむこと」の3つを大切にしています。

授業に積極的に参加する姿や部活動に懸命に取り組む姿など、生徒のひたむきさを感じた時が、教員になってよかったと思う瞬間です。そして、分からない問題について質問されたり、アドバイスを



求められたりすると、生徒の気持ちに応えたいと力が湧いてきます。

今年度は、コロナの影響で授業開始が6月まで延期となってしまいました。休校中にゆとりをもって準備に取り組めたこと、先輩の先生方から教員としての心構えやあり方などについてたくさんのお話を教えていただいたことは、よかったと思っています。

その一方で、生徒に会えないもどかしさもありました。1学年の担任をすることになり、生徒の名簿をもらったその日のうちに、全

員の名前を必死におぼえて、会える日を待ち望んでいました。

名前を呼び間違えないように何度も練習して臨んだ入学式は、生徒以上に緊張したことを今でも鮮明に覚えています。授業や学級活動、給食、部活動など、初めて経験することばかりで戸惑いや失敗の日々が続きました。

それでも、生徒と共に過ごす毎日はとても楽しく、やりがいを強く感じています。

今野 貴宏先生へのメッセージ

「子どもたちのため」という芯がぶれなければ大丈夫です。子どもたちのために頑張る素敵な先生になってください。

六郷中学校 生徒会指導 **相原 正輝**さん



高等学校



仙台高等学校 教諭
増淵 絵理 さん
茨城県桜川市出身

大学卒業後、茨城県の公立高校で常勤講師として勤務しました。今年教員になる夢を叶えることができ、仙台市に引っ越してきました。

最初は、生活環境と職場環境の変化から不安でいっぱいでした。生徒がいない学校で教材研究を進める中、これからどのように授業を進めていけばよいのか心配でした。しかし、5月の下旬から分散登校が始まり、「おはようございます」という生徒の明るく元気な声を聞き前向きな気持ちになりました。やはり生徒がいてこそこの学校なのだと思えました。

高等学校の教員になろうと思ったのは、高校生の時が最も学校生活を楽しむことができ、先生や同級生の影響を受けたからです。そのため、生徒に対しては、常に

真摯に向き合うことを意識しています。教員は生徒にとって身近にいる大人でもあります。私の姿から「早く大人になりたい!」と未来に希望を持ってもらえたらうれしいです。

授業では日本史を担当しています。進路実現に向けた指導を踏まえつつ、対話から日本史の面白さを伝え、歴史的思考力を引き出すことを心掛けています。同じ内容でもクラスによって展開が変わることもあります。対話から生まれる臨場感を大切にしながら、授業力の向上を目指して試行錯誤して

増淵 絵理先生へのメッセージ

何事も素直に吸収できる謙虚さを持ち合わせています。教科指導を足掛かりに、焦らずに仕事を覚えていってください。

仙台高等学校 教務部 池口 良太さん



中等教育学校



仙台青陵中等教育学校 教諭
西川 有^{ゆうり}理 さん
東京都調布市出身

中等教育学校では、6年間同じ校舎で過ごすことから、生徒同士とても仲がよく、生徒と教員の距離も近いと感じています。

なりたい自分像や将来の夢を見出せずに、悩んでいる子どもに寄り添い、社会的自立を後押しする仕事がしたいと考え、教員を志しました。大学で教職課程を履修するため、教育学部に編入し地理の面白さを知りました。

地理とは「自然と人間との関わり」について学ぶ学問であり、地球での生き方を考えることに直結すると思っています。そのため、地理を通して生徒の生きる力を育むことに貢献したいと思うようになりました。

大学院で指導教員から学んだ「日常にありふれた物事の意義を明確にし、本質に迫る」という教えが、私の授業づくりのベースに

なっています。

例えば、世界の気候を解説する場合、「風とは何か」について生徒に問いかけます。風とは空気の移動のことです。そこから、「なぜ空気が移動するのか」や「空気が移動するとどんなことが起きるか」について考えながら、気候の本質に迫ります。

「先生の授業は面白いし分かりやすい」「今日は先生の授業がないから物足りない」と言われたときは、とてもうれしかったです。授業で上手に教えることができなかったときには、「次はもっと頑張

ろう」と向上心が湧いてきます。

もっと面白い授業をしたいと思っていますが、初めて経験する仕事が多く、教材研究や授業の準備をする時間が確保できません。早くコツをつかんで効率的に校務をこなせるようになりたいです。

6月に学校が再開し、初めて教壇に立ったときは、「やっと生徒に会えた」「これからこの子たちの先生になるんだ」など、一度にさまざまな感情が込み上げてきました。その時感じた気持ちを忘れずに、これからの教員生活を送っていきたくと思っています。

西川 有理先生へのメッセージ

校種や教科を超えた情報共有にも積極的で、中学理科を担当する私とも、議論を交わすエネルギッシュな先生です。

仙台青陵中等教育学校 総務部 紅 智尋さん



特別支援学校



鶴谷特別支援学校 教諭
摂津 直希 さん
宮城県名取市出身

講 師時代に中学校・高等学校の通常学級をはじめ、特別支援学級や定時制高校とさまざまな校種を経験し、多くの先生方から指導や支援の方法を学んだことが、教員としての基盤となっています。

中学部1年の担任になり、緊張しながら教室で生徒を迎えましたが、あいさつをした時に見せてくれた笑顔で、安心することができました。その後も、天真爛漫な姿や笑顔に助けられてばかりでした。

特別支援学校では、少人数学級で生徒一人ひとりと向き合う時間がたくさんあります。できるようになった喜びや、上手くできなかった悔しさを全身で表現する子どもたちと思いを共有できるところが最大の魅力です。

授業や支援を行う上で、心掛け

ていることは2つあります。

1つ目は「生徒との関係づくり」です。言葉だけではなく、身振りや手振りで気持ちを伝えようとする生徒たちに応えるため、どんな小さな言動も見逃さず信頼関係を築く努力をしています。

2つ目は「具体的で分かりやすい伝え方」です。抽象的な言葉や指示語はなるべく使わないように心掛け、具体的に物や場所を示したり、写真やイラストを用いて視覚的に伝えたりすることで、生徒が目的や内容を理解しやすくなるように工夫しています。

特別支援教育は奥が深く、正解がありません。そのため、多くの先生方の考え方や指導法を参考にし、自分なりの方法を考え実践しています。

また、生徒の発達段階や課題を把握しながら、複数の先生方や専門家と情報を共有し、生徒が安心して学校生活を送ることができるようチーム一丸となって取り組んでいます。

生徒の成長過程に深く携わり、一番近くで見守れることが教員の醍醐味であり、やりがいであると思っています。

摂津 直希先生へのメッセージ

中学部の1日のスタートには、先生の元気なあいさつが欠かせません。「チーム中学部」として一緒に頑張っていきましょう。

鶴谷特別支援学校 中学部主事 菅原 淳^{じゅん}さん



栄養教諭



西多賀小学校 栄養教諭
澁谷 みほ さん
宮城県仙台市出身

給 食指導では、食育の授業や栄養指導で伝えたことが身に付くような声掛けをしています。また、家庭科の授業では、分かりやすい指導ができるように、実物の野菜や調理器具を見せるなど試行錯誤しています。

食に関する単元が多いことから、栄養教諭は活躍の場がたくさんあるところが魅力です。

1学期中は献立作成や書類整理の要領が分からず無我夢中でしたが、廊下で無邪気に話しかけてくれる子どもたちに癒されました。私が教えたことを、素直に実践しているところも可愛らしいです。

澁谷 みほ先生へのメッセージ

食物アレルギーのため除去食を食べる児童が、先生に「いつもおいしいです」と感謝している場面を見て心が温まりました。

西多賀小学校 保健主事 佐藤 志津子^{しづこ}さん



養護教諭



仙台大志高等学校
養護教諭
倉田 さおり さん
宮城県仙台市出身

保 健室の訪問をきっかけに、生活習慣の改善やストレスの対処法などについて意識してもらえるような、保健指導に取り組んでいます。生徒を取り巻く環境を十分に理解し、気持ちに寄り添いながら、一人ひとりに応じた指導を心掛けています。

養護教諭は、どんな校種の学校にも勤務できるところが魅力です。体や心の仕組みについて教えたことを、生徒たちがどう吸収して成長していくか、そばで見守ることができるやりがいのある仕事です。来室する生徒たちとの関わりを通して、生徒たちからたくさんのことを学びたいと思います。

倉田 さおり先生へのメッセージ

新任の先生の強みは「フレッシュな感覚」です。何事にも疑問を持って、さまざまなチャレンジをしてください。

仙台大志高等学校 養護教諭 徳武 由美^{ゆみ}さん



学びの応援団

不登校児童の心に寄り添う

仙台市適応指導センター「児遊の杜」

不登校状態やひきこもり傾向にある児童生徒の自立支援を行っています。職員の学校訪問や家庭訪問、不登校対策等の校内研修の支援などを行っているほか、市内8カ所にある適応指導教室「杜のひろば」の中心として、支援体制の充実を図っています。



実験・観察はお任せ！

仙台市小学校理科学習アシスタント

小学校理科教育の活性化と充実を図るため、小学校4・5・6学年の理科の授業に、学生や市民の方で理科が得意な人材を活用しています。理科学習アシスタントは、実験器具の準備、片付けや観察・実験における児童への支援、教材の開発や提案などを行うことで、教員のサポートを行っています。



地域とともに歩む学校づくり

学校支援地域本部

仙台市内の小中学校には、学校支援地域本部が設置され、学校と地域をつなぐ窓口となる地域連携担当教員を配置しています。登下校の見守り活動、本の読み聞かせ、地域の歴史や伝統文化を教えるゲストティーチャーなど、さまざまな教育活動をサポートしています。



未来を担う子どもたちにエールを

「仙台自分づくり夢教室」社会人講師

小学校5,6年児童対象の「仙台自分づくり夢教室」では、仙台市に縁のあるスポーツ選手やミュージシャンなどさまざまな職種の方が講師を務め、小学校時代のこと、今の職業との出会い、夢や目標を持つことの大切さについて伝えます。子どもたちは、諦めずに努力することや今の学校生活を充実させることが大切であることを学んでいます。



特別支援教育の担い手を支える

特別支援学級パワーアップサポート

特別支援学級の学習指導や学級経営などに関する専門家が、特別支援学級の担任に対し指導・助言を行っています。授業づくりや学級経営、指導計画の作成、就学支援など幅広い分野をカバーし、特別支援学級の担任が求めるさまざまなニーズに応えています。



3.11の記憶を今に伝える

震災遺構荒浜小学校

東日本大震災による津波が2階まで押し寄せた校舎のありのままの姿と被災直後の写真展示などにより、津波の威力や脅威を実感できる震災遺構として一般公開しています。防災・減災の意識を高める場として、学校教育や教員研修などにも活用されています。



学びのまちのサポート体制

キャリアアップ支援研修

仙台市教育センターでは、スキルアップやキャリアアップを目指す教員のために、多種多様な研修を実施しています。

キャリアアップ支援研修の概要

フレッシュ先生 プレ研修

初任者として赴任までの心構えや準備について学ぶ研修

採用予定校研修

教職経験のない新規学卒者に対して、採用予定校において実務経験を積むことで職務への適応を促す研修

フレッシュ先生 1年次研修

教育公務員及び学校組織の一員としての自覚をもち、児童生徒理解に努め、授業づくりに必要な力量を身に付けるための研修

(令和元年度研修の例)

- ・ 社会人としての常識・マナー
- ・ 学級担任の実務
- ・ 学習指導案の検討及び模擬授業
- ・ 震災復興と教育
- ・ 野外活動の実際 など

フレッシュ先生 2・3・4年次研修

授業づくりの基礎基本の一層の習得・改善と教員としての基盤の充実を図る研修

5年次ブロック研修

新任教員の良き相談相手となって協議や授業づくりに取り組み、資質向上を目指すとともに、先輩教員としての使命感を新たにする研修

and more...

養護教諭・栄養教諭研修の概要

新規採用 養護教諭研修

養護教諭としての基礎的及び専門的な知識の習得と、職務についての理解を深める研修

新規採用 栄養教諭研修*

食に関する指導のリーダーとして、学校や地域の中心的役割を果たす資質や能力を養うための研修

*学校栄養職員としての職務経験により、上記以外の研修を受講することがあります。

仙台の先生を全力サポート！

教員が児童生徒と向き合う時間を確保するため、さまざまな分野のプロフェッショナルや地域のサポーターの力、職場環境の整備などの支援体制を整えています。

働き方改革の取組

タイムカードの設置

タイムカードを導入したことにより、教職員一人ひとりの正確な勤務時間の記録が残るようになりました。その結果、勤務時間外の業務の見直しや業務の効率化が進み、働き方改革への意識が向上しています。

会議の効率化

校務支援システムを活用することで、軽微な連絡や回覧物はシステム上の学校掲示板で共有したり、資料を印刷せずにモニター上で内容を確認しながら職員会議を進めたりしている学校が増えてきました。資料を印刷製本する時間や打合せの回数が減り、児童生徒と向き合う時間が確保されている学校が増えてきています。

指導力向上や児童生徒の指導をサポート

学力サポートコーディネーター

教科指導に優れた学力サポートコーディネーターが定期的に学校を訪問し、授業観察と振り返りを通して、教材研究や授業づくりへのサポートを行います。

放課後等学習支援員

小学校中学年の授業サポート及び放課後等の補充学習のサポートにより、基礎学力の定着やつまづきの解消を図ります。

教育活動をサポート

ICT環境の整備

ネットワークやタブレット端末を含むコンピューター等のICT環境を整備し、授業改善に向けた研修や情報提供等の支援を行っています。全市の小中学校に児童生徒用のタブレット端末を整備しています。

小1生活・学習サポーター

新入学児童が小学校の中で安心して集団生活を営み、学習に落ち着いて取り組める環境をつくるために、小学校1年生のクラスに配置しています。着替えの手伝いや移動時の誘導、給食配膳等で担任をサポートしています。

教員の1日・1年

中学校の1日

仙台市立錦ヶ丘中学校 西村 日朗夢 先生の場合

1日のスケジュール

- 7:30 学校到着
- 8:15 職員打合せ
- 8:40 ホームルーム
- 1校時目 2年1組 (社会)
- 2校時目 生徒が書いた日記に目を通す
- 中休み 次の授業の準備
- 3校時目 2年6組 (社会)
- 4校時目 2年5組 (社会)
- 12:40 給食・昼休み
- 5校時目 2年2組 (社会)
- 6校時目 翌日の授業準備
- 15:30 休憩
- 15:40 部活動指導 (サッカー部)
- 17:45 学校行事の準備や生徒指導の報告書を作成
- 18:15 退勤



出勤退勤をタイムカードで管理することで、教員の「時間の意識化」につながっています。「退勤時刻を目標に、一日の仕事の優先順位や効率化を、より考えるようになりました」(西村先生)



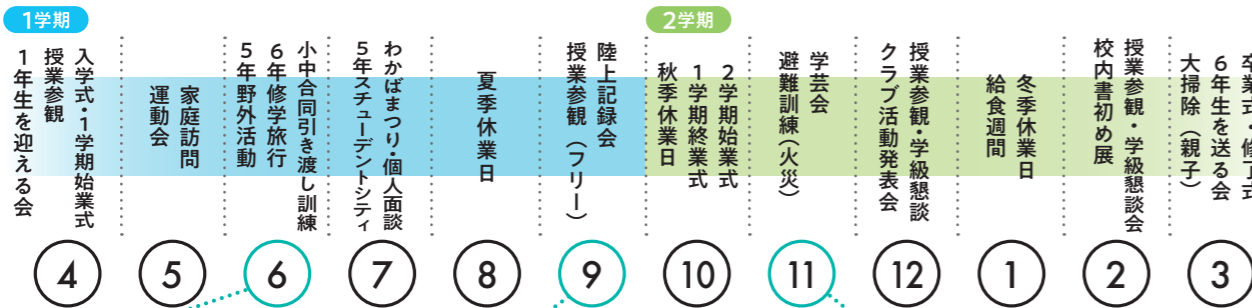
授業では、生徒にさまざまな視点から多面的・多角的に考えてもらうため、授業の空き時間などを使って、事前に多くの質問や資料を準備しておきます。



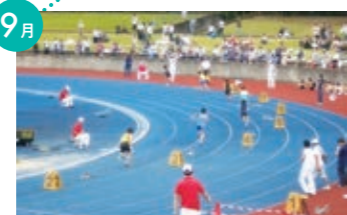
生徒が提出したワークシートに目を通し、一人ひとりの理解度を丁寧に確認します。必要に応じて、生徒の気付きやできたところを認めるコメントなどを残します。

小学校の1年

2学期制 仙台市立旭丘小学校



4月に体育館で行う1年生を迎える会。今年は密を避け、校内放送を活用し、教室で6月に行いました。



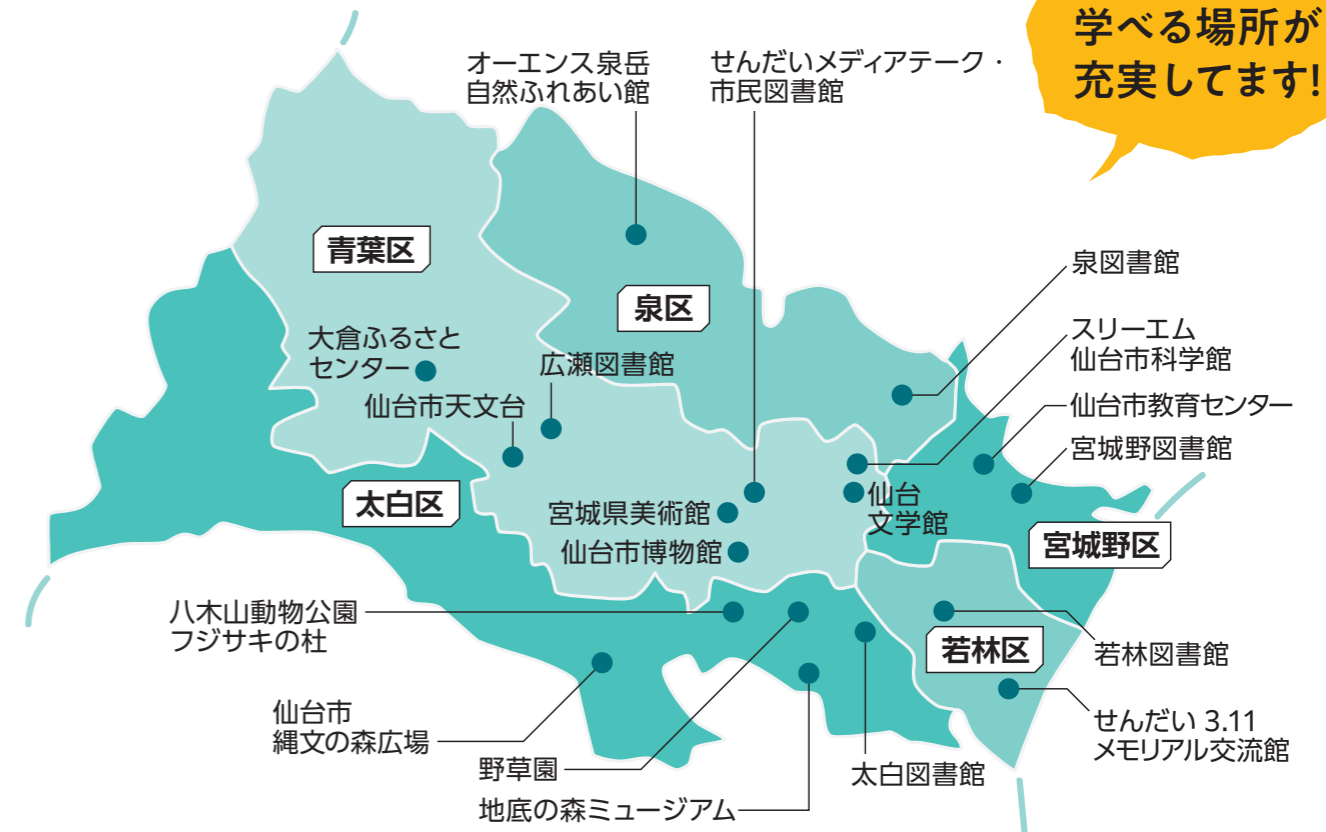
市内の小学校6年生と競技や応援で競い合います。(令和2年度はコロナ感染予防のため中止)



感染予防をして6年生の修学旅行を11月に実施しました。仲間との絆が深まり、楽しい思い出ができました。

教育に関する施設

仙台市は
学べる場所が
充実しています!



仙台市博物館



仙台藩に係る歴史・文化・美術工芸資料など約9万8千点を収蔵しています。年3~4回、国内外のさまざまなテーマによる魅力的な特別展・企画展が開催されています。

仙台市天文台



迫力のある映像を楽しめる「プラネタリウム」や、口径1.3メートルの「ひとみ望遠鏡」で宇宙を身近に感じることができます。

スリーエム仙台市科学館



自然界のしくみ、科学の不思議、生活の中の科学を体験できる科学系博物館。市内の中学生を対象とした科学館学習や仙台市児童生徒理科作品展も開催しています。

せんだいメディアテーク



ガラス張りの建物は定禅寺通りでひととき目立つ建物です。ギャラリー、図書館、映像センター、目や耳の不自由な方への情報提供などさまざまな機能を持つ複合施設です。

仙台市教育センター



「研修事業」「訪問事業」「研究事業」「学校支援事業」を4本の柱とし、フレッシュ先生研修をはじめ経験年数や段階に応じた研修を行っています。

地底の森ミュージアム



旧石器時代のテーマミュージアムです。約2万年前の遺跡を現地で保存公開しています。当時の環境や人類の活動を生き生きとよみがえらせる展示が魅力です。

教員採用選考概要

仙台市単独採用 について

給与負担などの権限が宮城県から仙台市に移譲されたことを受け、平成30年度採用（平成29年度実施）より仙台市が単独で採用選考を実施しています。第1次選考の筆記試験は宮城県と同日になっているため、出願の際にはご注意ください。

選考 スケジュール

令和3年4月中旬
実施要項の公表

4月中旬～5月中旬
電子申請による
出願受付

7月下旬
第1次選考
会場：仙台市立の学校及び
東京会場を予定

8月下旬
第1次選考結果発表

9月中旬
第2次選考
会場：仙台市教育センター

10月下旬
第2次選考結果発表

令和4年1月
採用予定者
事前説明会

2月下旬
フレッシュ先生
プレ研修

令和4年4月1日
採用

採用実績（令和3年度採用候補者名簿登載者数）

小学校教諭	中学校・ 高等学校教諭※1	高等学校教諭※2	養護教諭	栄養教諭	合計
150	146	5	7	2	310

【受験年度内採用について】

採用候補者名簿に登載された仙台市立学校講師を年度内に同校教諭として任用するなど、4月1日を待たずに正規採用する場合があります。

※1 中学校・高等学校教諭名簿登載者数の教科別内訳

国	社	数	理	音	美	保体	技	家	英	合計
19	13	25	15	5	7	22	5	8	27	146

※2 高等学校教諭名簿登載者数の教科別内訳

商業	理科	工業	合計
2	2	1	5

中学校・高等学校教諭は、原則として中学校教諭としての任用となります。ただし、本人の希望や免許状の所有状況を考慮して、高等学校・中等教育学校教諭として任用する場合があります。また採用後の人事異動において、校種間の異動を行うことがあります。

加点措置について ※加点の資格条件は変更になる可能性があります。

仙台市では、特別支援教育及び小学校外国語（英語）、中・高外国語（英語）に関する高い専門性を有する教員を採用するために、一定の条件（教員免許状や英語資格などの所持*）を満たす方の第1次選考の得点に対して、出願時の申請により加点措置を実施しました。

全名簿登載者の30.6%が特別支援に係る加点を受けています。また、小学校名簿登載者の16.0%、中・高外国語（英語）名簿登載者の25.9%が英語に係る加点を、それぞれ受けて合格しています。

選考内容（令和2年度実施選考の例）

第1次選考

- 筆記試験1（専門教養）
- 実技試験（コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- 筆記試験2（教養）

第2次選考

- 集団討論
- 適性検査
- 個人面接1
- 個人面接2

第1次選考【筆記試験】の問題、正答・配点は「仙台市市政情報センター（仙台市役所本庁舎1階）」で公開しています。閲覧（無料）及びコピー（有料）が可能です。

待遇・福利厚生

初任給

令和2年4月1日現在

	小・中学校	高等学校、中等教育学校 特別支援学校
大学院（修士）了	257,103円	257,213円
大学卒	231,348円	231,348円
短大卒	208,218円	205,362円

福利厚生

採用と同時に公立学校共済組合員となり、健康保険・厚生年金に加入するほか、給付事業（病気、災害、結婚、出産時などの給付金）・貸付事業（一般、教育、住宅、結婚などの貸付）・検診事業（人間ドックや各種がん検診受診）などを利用できます。

*その他、健康づくりのためのセミナーなど各種事業があります。

※上記の額は給料・教職調整額・地域手当・義務教育等教員特別手当を含みます。

勤務条件

- 勤務時間：1週間につき38時間45分
- 休日：土曜・日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- 休暇：年次有給休暇（年間20日間）、病気休暇、特別休暇、介護休暇など

お問い合わせ先

仙台市教育局 教育人事部教職員課

〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目5番12号 上杉分庁舎 14階

TEL: 022-214-8873 MAIL: kyousai_sendai@city.sendai.jp

仙台市教育委員会ホームページ
「仙台市立学校教員採用情報」

仙台市教員採用選考

検索

※常勤講師及び非常勤講師も随時募集しています。

